

森林科学プリント

- ・ 杉本担当分のテスト範囲：教科書 P43-47（土地因子の前まで）
- ・ 1 学期同様、市野先生担当分とテスト用紙分けて出題（前回説明から変更）
- ・ 以下は復習問題ですが、そのとおり出題されるとは限らないので、ノート、教科書も使って復習をしておくように。

① 日本の気候の特徴は？

（１）気温

南北の緯度差⇒南は_____林から北は_____林まで植生分布

1 年間での気温差が大きい

夏は、太平洋からの_____空気が流れ込む。

冬は、日本海側からの_____が流れ込む・

（２）降水量

日本の平均年間降水量 _____mm

太平洋沿岸では _____mm 以上 ← 梅雨や台風による

日本海沿岸 _____mm 以上 ← 降雪による

- ② 積雪は植物にとって、成長期間を短くするなどのデメリットがあるが、メリットもある。
どのようなメリットがあるか？
- ③ 日本海側の多雪地域に生息するユキツバキやエゾユズリハはどのような性質を持っているか？

- ④ スギを造林する上での積雪のメリットを答えなさい。
- ⑤ スギを造林する上での積雪のデメリットとして、2 m 以上積雪すると雪圧により、材の価値が大きく減少させる原因となる現象を何というか？
- ⑥ ヒノキは多雪地域の中では、あまり造林されていないがどのような病気にかかりやすいか？
- ⑦ ブナが多雪地帯に適応できる理由を答えなさい。
- ⑧ 標高の違いにより植生の分布が変化することを何というか？
- ⑨ 緯度の違いにより植生の分布が変化することを何というか？